第31回 地球研地域連携セミナー（亀岡）

申込不要
・
入場無料

持続可能な食と農がひらく新しい亀岡の未来

農産物価格の低迷、度重なる天災、担い手不足、耕作放棄地の増加、農村人口の減少――農業の低迷と農村の衰退は、日本全国でみられる課題であり、亀岡市もその例外ではありません。
その一方、亀岡市内では、食と農をめぐる新たな取り組みも生まれています。そこでは、食料生産だけにとどまらず、地域の人々との交流や環境との共生などの、多様な農のあり方を見いだすことができます。
新たな芽生えを、地域の食と農の未来へとつなげていくためには、行政、産業だけでなく、市民が参加した連携が必要です。亀岡市の持続可能な食と農の未来に向けて、私たちになにができるかを一緒に考えてみませんか？

会場

ガレリアかめおか
大広間（2F）
京都府亀岡市余部町宝久保1-1

日時

2020 1/19（日）
開場 12:30
13:00-16:15

基調講演

亀岡を変える、世界を変える：脱炭素時代の持続可能な食

スティーブン・マックグリービー　総合地球環境学研究所 准教授

〔プロフィール〕京都大学農学博士。「持続可能な食の消費と生産を実現するライフワールドの構築：食農体系の転換にむけて」（FEAST）プロジェクト・リーダー。超学際的アプローチを用いて、農業および農村地域の持続可能な開発、地域資源・持続可能な食と農・エネルギーの転換等を活用した農村の活性化に向けた新しい取り組み、地域社会における食の生産と消費のつながりを研究しています。

会場では1月18日（土）-19日（日）にかめおか霧の芸術祭「素顔のかめおか」が開催されています。詳しくは「かめおか霧の芸術祭」ウェブサイトをごらんください。https://kameoka-kiri.jp

主催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所、かめおか霧の芸術祭実行委員会
後援：亀岡市

第31回 地球研地域連携セミナー（亀岡）

持続可能な食と農がひらく新しい亀岡の未来

プログラム

13:00 **開会挨拶**

安成 哲三（やすなり てつぞう）総合地球環境学研究所 所長

13:05 **基調講演**

「亀岡を変える、世界を変える:脱炭素時代の持続可能な食」

スティーブン・マックグリービー 総合地球環境学研究所 准教授

13:50 **話題提供①**

「亀岡市の農業の現状」

仲山 徳音（なかやま なるね）亀岡市副市長

14:10 **話題提供②**

「亀岡市民の食消費と食の将来ビジョン」

田村 典江（たむら のりえ）総合地球環境学研究所 上級研究員

食に
まつわる展示
をしております。
ぜひご覧ください。

14:30 休憩（30分）

15:00 **パネルディスカッション**

〈進行〉ハイン・マレー 総合地球環境学研究所 副所長

〈登壇者〉

桂川 孝裕（かつらがわ たかひろ）亀岡市長

松井 利夫（まつい としお）陶芸家、かめおか霧の芸術祭監修

スティーブン・マックグリービー 総合地球環境学研究所 准教授

大石 尚子（おおいし なおこ）龍谷大学政策学部 准教授

鈴木 健太郎（すずき けんたろう）移動八百屋 369Works

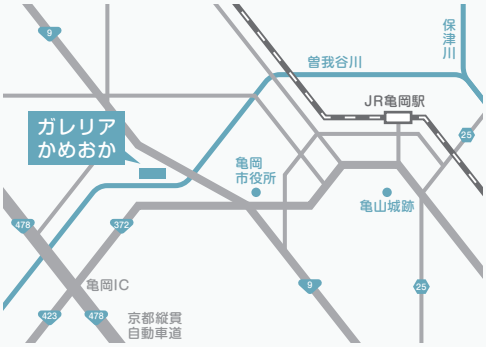
16:15 **閉会**

会場: ガレリアかめおか
大広間（2F）
京都府亀岡市余部町宝久保1-1

【交通アクセス】

JR亀岡駅から

- 京阪京都交通バス
  （3・5系統、34・59系統、40系統）乗車
  「ガレリアかめおか」下車（約7分）
- コミュニティバス（西コース）乗車
  「ガレリアかめおか」下車（約10分）
- 徒歩（約20分）



【お問い合わせ】
※平日の8:30～17:00の間にお問い合わせください。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
広報室 tel: 075-707-2128
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4

※アーカイブ配信用にビデオ撮影を行います。
あらかじめご了承ください。